

冬の味覚 ホッケの飯寿司づくり 最盛期



11月19日 飯寿司の箱詰め作業

Kouhou

寿都

-SUTTSU-

12

2018 December
No. 689

寿都町の財務4表(平成28年度決算)を公表します

地方公共団体（寿都町）の会計は、単年度における現金収入や支出を経理する「現金主義・単式会計」ですが、これまでに整備した資産状況や地方債などのストック（蓄積）情報が把握しにくいという側面がありました。そのため全ての資産、負債情報なども把握する必要性があることから、新たに「発生主義・複式会計（複式簿記）」の考え方により、本町の平成28年

度決算の財務4表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）を作成しました。なお、各表は分かりやすくするため、項目は主なものとし、百万円単位で表しています。また、現金主義・単式会計はこれまでと同様に作成します。

1 貸借対照表

貸借対照表

資産		負債	
約12,823百万円		約7,462百万円	
〔固定	約12,636百万円〕	〔固定	約5,660百万円〕
〔流動	約187百万円〕	〔流動	約1,802百万円〕
		純資産 ①	
		約5,361百万円	

資産＝負債＋純資産

《貸借対照表とは》

貸借対照表はバランスシートとも呼ばれ、年度末に町が保有している資産とその資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。現金の収支に注目する、これまでの決算書では見ることができなかった財産や負債など、これまでの資産形成の結果を知ることができます。

《寿都町の貸借対照表について》

これまでに寿都町では、約12,823百万円の資産を形成してきました。そのうち純資産の約5,361百万円はこれまでの世代が負担してきた金額であり、負債の約7,462百万円は将来世代が負担することになります。

財務4表についての説明

【用語】

- 資産：学校や道路などの将来世代に引き継ぐ社会資本や、投資、基金など将来現金化することが可能な財産。
- 負債：地方債残高（町の借金の残高）や職員の退職手当引当金などで、将来世代が負担する総額。
- 純資産：公共施設整備などの財源として受けた補助金や地方税などで、これまでの世代が負担してきた総額。



2 行政コスト計算書

行政コスト計算書

経常費用 約3,795百万円
経常収益 約568百万円
臨時損失 約83百万円
臨時利益 約2百万円
純行政コスト 約△3,308百万円

純行政コスト
＝（経常収益＋臨時利益）－
（経常費用＋臨時損失）

《行政コスト計算書とは》

行政コスト計算書は行政サービスを提供する際に発生する支出（うち、資産の取得、土地や建物の購入などに関わらない経常的な支出に限る）と行政サービスの対価として得られた収入を計上しています。

《寿都町の行政コスト計算書について》

経常費用が経常収益を上回っていますが、これは行政コスト計算書の収入には行政サービスの直接的な収入のみを計上しているためです。

経常収益から経常費用を引いた金額は約△3,227百万円になります。これに臨時損失と臨時利益の差額を加えた純行政コストは、約△3,308百万円となり、この不足分は、町税や地方交付税、国・道補助金などの財源で賄っています。

【用語】

- 経常費用
人件費：職員給与や議員報酬、各種委員報酬など。
物件費等：備品購入費や消耗品費、委託料、施設の維持補修に係る経費、減価償却費など。
その他の業務費用：支払利息など。
- 経常収益：使用料や手数料、財産貸付収入、預金利子、雑入などの総額。
- 臨時損失：災害復旧に要した費用、資産除売却によって発生した損失などの総額。
- 臨時利益：資産の売却によって得た利益などの総額。

3 純資産変動計算書

純資産変動計算書

前年度末残高 ② 約4,852百万円
純行政コスト 約△3,308百万円
財源 約3,803百万円
固定資産等の変動 約14百万円
本年度末残高 ① 約5,361百万円
〔固定資産等形成分 約12,765百万円〕 〔余剰分（不足分） 約△7,404百万円〕

本年度末残高
＝前年度末残高＋純行政コスト＋財源＋固定資産等の変動

《純資産変動計算書とは》

純資産変動計算書は貸借対照表の純資産の部について、増加要因と減少要因を計上したものであり、純資産が1年間でどのように変動したかを示しています。

《寿都町の純資産変動計算書について》

純資産が昨年度よりも増加（①－②）しています。これは、負債の増加より資産の増加の方が多かったことを示しています。
純資産の増加要因には、行政サービスの対価として支払われる以外の収入（税収や国・道からの補助金など）があり、減少要因には、行政コスト計算書で算出される純行政コストや有形固定資産及び貸付金や基金（町の貯金）の減少があります。

【用語】

- 財源：町税や地方交付税、分担金・負担金といった税収などの金額と国・道からの補助金の総額。
- 固定資産等の変動：公共施設などの有形固定資産及び貸付金・基金の増減額。

4 資金収支計算書

資金収支計算書

業務活動収支 約723百万円
投資活動収支 約△871百万円
財務活動収支 約111百万円
前年度末残高 約81百万円
本年度末残高 約44百万円

**業務活動収支＋
投資活動収支＋
財務活動収支＋
前年度末残高**
＝本年度末残高

《資金収支計算書とは》

資金収支計算書は貸借対照表の歳計現金（地方公共団体の歳入・歳出に係る現金）が1年間でどのように変化したかを表していて、「業務活動収支」、「投資活動収支」、「財務活動収支」の3区分に分けられ、どのように行政活動にいくら使ったのかを示しています。

《寿都町の資金収支計算書について》

経常的な業務活動収支においては、約723百万円の黒字となっていますが、投資活動収支は約871百万円の赤字となっています。

また、財務活動収支は、町債の償還と発行が関係していて、約111百万円の黒字となっています。この要因は、町債を発行した額が償還額よりも多かったためであり、貸借対照表の負債である地方債の総額の増加につながっています。

【用語】

- 業務活動収支：行政サービスを行う中で、毎年継続的に発生する収支。
- 投資活動収支：学校、道路等の公共施設や投資、貸付金などの収支。
- 財務活動収支：地方債の借入・償還などの収支。

財務書類の分析

《住民一人あたりの資産額 4,233千円》
住民一人あたりの資産額を示します。
（住民一人あたり資産額＝貸借対照表
資産合計12,822,727千円÷人口3,029人）
※人口は平成29年3月31日現在の人口です。

《住民一人あたりの負債額 2,463千円》
住民一人あたりの負債額を示します。
（住民一人あたり負債額＝貸借対照表
負債合計7,461,477千円÷人口3,029人）
※人口は平成29年3月31日現在の人口です。

◎財務4表の詳細については、町公式ホームページにて掲載しています。

寿都町開基350年 ～記念特集～

寿都鉄道の歴史(其の3) ～鉄道廃止～



監修: 寿都町文化財
保護調査委員
【佐藤 幸男 氏】

多くの人々に望まれ開業し、町民に愛され、町の発展に大きく寄与した寿都鉄道でしたが、時代の波にのまれ衰退の一途をたどっていきます。

第3回目となる寿都鉄道の歴史は、廃止に至るまでをご紹介します。

減少していく利用者

開通当初、乗客は年間約10万人であり、最盛期には年間約30万人に達しました。しかし、高度経済成長期に差し掛かると、道路交通網が整備されていき、鉄道の乗客数は減少傾向になっていきます。1962年(昭和37年)に岩内と寿都を結ぶ雷電の難所にトンネルが開通し、小樽までのバスが運行し始めると、札幌へ向かうために寿都鉄道に乗る必要がなくなり、乗客数は一気に落ち込みました。札幌方面への車による海産物などの大量輸送が可能となったことで、小さな商いである「ガンガンしょい」も姿を消していきます。

貨物輸送においては、寿都鉱山を1934年(昭和9年)に三菱鉱業が取得、1936年(昭和11年)に道庁が寿都石灰工場の運転をはじめると、毎日のように鉱石と石灰を輸送するようになり貨物量は急増し、1950年(昭和25年)に最も多い年間約7万トンの貨物を輸送しました。しかし、1962年(昭和37年)の寿都鉱山の閉山に伴い減少していきます。

岩内線に望みを

寿都鉄道は1920年(大正9年)の開業以来、黒松内と寿都の間を日に3回から4回の往復を維持していましたが、乗客数が減少の一途をたどったため、1960年代から減便しはじめ、1964年(昭和39年)には1日に1.5回の往復となります。さらに冬になると、除雪などにより赤字がかさむことから運行をとりやめ、バスを運行し、貨物はトラックで輸送しました。

赤字の鉄道をこうまでして延命し続けたのは、現在の函館本線が敷設される際に「岩内線(歌棄・磯谷・岩内を結ぶ海岸ルート)」が候補にあったためです。函館本線敷設後も、国鉄岩内駅から寿都鉄道湯別駅までを結ぶ路線敷設に望みをかけ、岩内と寿都の人々は運動を継続しました。

そして、1964年(昭和39年)に、寿都鉄道の黒松内・湯別間が岩内線の着工線に格上げされ、わずかに明るい兆しが見えます。岩内線が実現すれば、黒松内から岩内までの総距離は51kmで、小樽から函館間は函館本線より12kmも短くなります。総工費は約91億円で、青函トンネルの完成にあわせて建設し、特急は全て岩内まわり、北海道と本州を結ぶ重要幹線になる、岩内線さえ着工されたら国が買収してくれると信じ続け、寿都鉄道は運転を続けました。

【着工が期待された『岩内線』】



かさむ借金、そして運休へ

1945年(昭和20年)には物価高騰で運賃収入が追い付かなくなり、寿都鉄道(株)バス・トラック・ハイヤー・砕石・コンクリートなど多角経営で業績向上を図りましたが、寿都鉱山の閉山で大打撃を受けました。兼業部門強化で借り入れた長期資金の返済が追い付かず、町からの損失補償も受け、また人員の整理も行い岩内線の着工を待ちました。

そして1967年(昭和42年)4月、雪融け水と雨で朱太川が増水し、樽岸・湯別間の路盤が4.5mにわたって流出、何とか復旧するものの、この年の冬、雪が積もり始めると路盤が弱体化していたこともあり運転を休止します。翌1968年(昭和43年)、路線の雪が融けても汽車は走らず、会社は鉄道部門を閉鎖し、運輸省に「運休」を申請し、その後再開することはありませんでした。



多角経営の一つである『寿都鉄道バス』。昭和24年に認可され、ニッサン製2台といすゞ製2台で営業開始した。

夢を運び続けた寿都鉄道

社員は給料も退職金も未払いのまま解雇され、どうしても悲惨な最期の印象が強い寿都鉄道ですが、開業時には歓喜に溢れ、多くの人々や貨物を運び町の経済を支えてきました。岩内線が着工していたら、北海道の大動脈として、現在の寿都町の姿は変わっていたかもしれません。最後まで町の夢や希望を運び続けた鉄道だったのではないのでしょうか。

※参考文献: 寿都五十話 寿都歴史写真集(著 山本 竜也 氏)

ヒートショックに注意しましょう!

寒い時期に起こしやすい「ヒートショック」についてご紹介します。



看護師 菅原 美幸

ヒートショックとは

急激な温度変化で身体がダメージを受けることです。ヒートショックを起こしやすいのは、体の弱い高齢者などで、寒い冬場の発生率が特に高くなります。

冬場の入浴では、暖かい部屋から寒い脱衣所へ移動すると、熱を奪われないよう血管が縮むため血圧が上がります。その後、お湯に浸かると血管が広がり、急に血圧が下がるため血圧が何度も変動することになります。

血圧の変動は心臓に負担をかけ、心筋梗塞や脳卒中につながります。



冬場のヒートショックを防ぐためには

- 脱衣所や浴室は、暖房器具を置き暖かくしましょう。暖房器具がないときは、高い位置に設置したシャワーで浴槽のお湯をためることによって湯気が浴室全体に行き渡り、室内を温めることができます。また、浴槽のふたを開けておくと浴室との寒暖差が小さくなります。
- 40℃未満のぬるめのお湯で入浴し、温度差で身体に負担がかからないよう湯船に入るときは足からゆっくり入り、出るときもゆっくり上がりましょう。また、冷え込む深夜ではなく、早い時間の入浴を心がけましょう。
- 血圧の変動は、入浴後数時間続くため急激な温度変化に十分に気をつけましょう。救急搬送された方のなかには、入浴によって温まった身体が急に冷えて、数時間後にリビングで亡くなっていたという事例があります。
- 飲酒直後の入浴は控えましょう。飲酒をすると血圧下がります。血圧が下がっている状態で入浴をすると、さらに血圧が下がりヒートショックを起こしやすくなるためとても危険です。



東京都健康長寿医療センターが2012年に行った全国調査では、ヒートショックによる死亡者数は約1万7,000人（うち高齢者が8割）と推定され、同年の交通事故による死亡者数（約4,600人）を大きく超えました。現在も多くの方がヒートショックにより命を落とし、年々増加傾向にあります。高齢者に多いヒートショックですが、体調や寒暖差による環境などによっては誰にでも起こりうる症状でもあります。これから本格的に冬を迎えるこの時期に、事前にヒートショックを防ぎましょう。



赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会
電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

第50回

寿都町総合文化祭

10月31日から11月4日まで、総合文化センターで寿都町総合文化祭を開催しました。

開催期間中、各文化団体や町民の皆さんから寄せられた帯アートや絵画、短歌・俳句、トールペイントなど、工夫を凝らした華やかな作品の数々を展示し、訪れた人々に楽しんでいただきました。

4日には、体験教室、物産展、バザー、古本市などを行い、多くの人々で賑わいました。午後から開催された芸能発表会では、8団体が歌や演奏、劇など日頃の練習の成果を披露され、閉会式ではもちまきを行い、たくさんの方々に楽しんでいただけた1日となりました。

●作品展示・茶席体験・物産展の様子●



一年間の集大成!

芸能発表会

寿都町老人クラブ連合会

老人クラブ連合会の有志の皆さんが、伝統の踊りを次世代へ継承していくため、練習を重ねた「弁慶音頭」を披露してくれました。



寿都中学校器楽部

昨年度の全国大会で金賞を受賞した素晴らしい演奏を披露してくれました。息の合ったリコーダーの音色に観客は聴き入りました。



寿都音楽愛好会「ザ・寿の都」

各々が練習を重ねてきた楽曲を熱唱し、見事な歌唱力で客席を魅了してくれました。



日本詩吟学院岳風会寿都支部

吟に合わせて演舞する「詩舞」のほか、1人で吟じる「独吟」や3人で吟じる「連吟」など、日本の伝統文化である詩吟を披露してくれました。



民謡愛好会

町に縁のある北海道民謡「磯浜盆唄」を弁慶音頭と同じく次世代へつなぐため、歌と踊りで会場を盛り上げてくれました。



とりっこ

毎年元気いっぱいの劇を披露してくれるとりっこの皆さん。今年は「かさじぞう」をモチーフに、オリジナルの踊りとストーリーで、観客を笑顔にしてくれました。



YJ

2年ぶりの参加となったYJのお二人。熟練のギターテクニックと歌唱力で会場を魅了してくれました。



寿都コーラスマリンハート 大地讃頌歌う会

芸能発表のトリを飾っていただきました。洗練された美しいハーモニーで会場からは大きな拍手が起こりました。



寿都町文化団体連絡協議会表彰

11月4日に、町文化振興に功績を残された1個人4団体へ文化賞及び文化奨励賞が贈られました

文化賞	文化賞	文化賞	文化賞	文化奨励賞
寿都藻潮俳句会 志田 妙子 様	寿都中学校器楽部 様	寿都短歌会 様	寿都音楽愛好会 「ザ・寿の都」 様	陶芸愛好会 様
寿都藻潮俳句会に加入して以来、永年にわたり後志俳句大会などに積極的に参加・活動され、町文化振興に貢献された。	今年3月に開催された全日本リコーダーコンテスト合奏の部で金賞、重奏の部で銀賞という優秀な成績をおさめ、町文化振興に貢献された。	昭和52年に当団体へ加盟され、永年にわたり町総合文化祭へ作品を展示されるなど、町文化振興に貢献された。	平成13年に当団体へ加盟され、永年にわたり町総合文化祭の芸能発表に参加されるなど、町文化振興に貢献された。	平成18年に当団体へ加盟され、永年にわたり町総合文化祭に参加されるなど、町文化振興に貢献された。

寿都中 荒井正明さん 卓球全国大会 出場

9月に帯広市で行われた北海道卓球選手権大会（カデットの部）において、荒井正明さん（寿中2年）が、14歳以下男子シングルの部で3位、ダブルスの部では4位の成績をおさめ、11月2日から宮城県仙台市で行われた全日本卓球選手権大会に出場しました。

大会では、惜しくもシングルスは2回戦で、ダブルスは初戦で敗退という結果でしたが、全国大会の舞台で各地域の代表選手と肩を並べ、熱い戦いを繰り広げてくれました。

大会後、「全国大会は雰囲気が凄く、甘いショットを打つとあっという間に流れを持っていかれてしまうが十分勝負できた、勝機もあった。」と、全国大会のレベルの高さと対戦の手応えを語ってくれました。

全国大会でベスト8に入ることが目標だと語る荒井さん、今後のさらなる飛躍を期待しています。



生徒の将来へ向けた学力向上のために～公設民営塾を開設します～

各学校の冬休みに合わせ開設を予定している公設民営塾の体験会を11月17日と18日に開催しました。

公設民営塾は、寿都高校存続への取り組みの一環として、寿都高校と寿都中学校及び近隣中学校の生徒を対象に基礎学力や勉強意欲の向上を目的として開設します。

16日に開催した説明会には66名、17日、18日開催の体験会には、各学校の生徒36名が参加しました。公設民営塾は受託事業者である株式会社 Birth 47（札幌市）によって運営されます。説明会では、公設民営塾で勉強に取り組む生徒一人ひとりの学力に合わせた授業方法の紹介や、冬期講習会の受講料、開設についてのスケジュールなどの説明がありました。また、体験会では、実際の塾で行われる指導やテキストを使用した授業体験が行われ、参加した生徒たちは塾の受講に向けて前向きな関心を示していました。



冬期講習会の日程などについては下記のとおりです。申し込みなどについて詳しくは、後日、各学校を通じて配布するチラシをご覧ください。公設民営塾で、自身の学力向上や進路実現のための対策をしませんか。多くの参加をお待ちしております。

冬期講習会

開設期間：12月25日（火）～平成31年1月14日（月）

※12月30日（日）から平成31年1月3日（木）、6日（日）が休みとなります。

開設場所：みなくる104（旧のとや南波商店）2階

お問い合わせ先：総務管理係

今野岩男さんが瑞宝双光章を受章しました

元岩内・寿都消防組合寿都消防団団長の今野岩男さん（渡島町）が瑞宝双光章を受章しました。

今野さんは、昭和38年4月に消防団団員を拝命以来、54年にわたり災害の未然防止や被害拡大の阻止など防災活動に寄与されたとともに、消防団団長に就任してからは地域の消防力強化に尽力されるなど、永年の功績が認められこのたびの受章となりました。おめでとうございます。



全国民生委員児童委員連合会会長表彰（永年勤続） 受賞

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々です。

敦賀章さん（岩崎町）、金子光子さん（樽岸町樽岸）が民生委員として、永年にわたる積極的な社会福祉への取り組みに対する功績が称えられ、全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受けられました。このたびの受賞おめでとうございます。



敦賀 章さん



金子 光子さん

社会福祉の増進に尽力し北海道社会貢献賞を受賞

歌棄慈光園支援員の田中由美子さん（島牧村）と、寿都寿海荘介護員の瀧澤里美さん（島牧村）が北海道社会貢献賞を受賞されました。

北海道社会貢献賞は多年にわたり社会福祉の増進などに貢献し、その功績が顕著な方に贈られるものです。

田中さんは、昭和55年から現在まで38年にわたり歌棄慈光園や島牧柏光園、島牧慈光園に勤務、瀧澤さんは、平成10年から現在まで20年にわたり寿都寿海荘や島牧柏光園に勤務され、入所者や利用者の日常生活の介護支援などに尽力してこられました。

現在も第一線で活躍されているお二方の、これまでの功績が認められ今回の受賞となりました。このたびの受賞おめでとうございます。



田中 由美子さん



瀧澤 里美さん

税の作文コンクールで高山心伍さん(寿都高校)が倶知安税務署長賞 受賞

国税庁では、租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めるため、各種広報活動を行っており、その一環である税を題材にした作文コンクールにおいて、高山心伍さん（寿都高校3年生）が倶知安税務署長賞を受賞されました。受賞おめでとうございます。



とれたて「風太くん」ニュース

～Vo.9～

今月は、寿都アンテナショップ神楽からお届けします。

神楽ニュース



オープン1周年を迎えました

寿都アンテナショップ神楽は昨年11月11日のグランドオープンから1年が経ちました。この間、関係者の皆さまに支えられ、多くの方々にご利用いただき、2年目のシーズンを迎えています。本当にありがとうございます。寿都町の魅力発信による交流人口の増加を図り、皆さまに末永くご愛顧いただける施設であるよう、スタッフ、関係者一同、より一層努力していきたいと思っております。

今後も寿都アンテナショップ神楽をよろしくお願いいたします。



寿都アンテナショップ神楽

- 住 所：ニセコ町字曾我51-5
- 定休日：火曜日
- Facebook：https://www.facebook.com/suttukagura/

「レストラン神楽」 ●電 話：0136-55-6332

●営業時間：【ランチ】11:00～14:30 【ディナー】17:00～21:30

「鮮魚ショップ神楽」 ●電 話：0136-55-6337

●営業時間：10:00～18:00

地域の雇用促進によるまちの元気を創出 ～寿都町の雇用促進事業について～

町では、中小企業の育成及び新規雇用促進を図るために次の雇用促進事業を定めています。

寿都町労働者育成支援事業

中小企業の振興と労働者育成を図るため、新規で従業員を雇用した中小企業に対し、育成奨励資金を交付する制度です。

「支援を受けるための資格要件」

いずれも寿都町の区域内にて事業を営む中小企業で…

- 常時雇用する従業員数が20人以下の会社又は個人で、独立した事業所を有し、町内において同一の事業を1年以上続けている寿都商工会員であること
- ※遊興、娯楽など不急業種は除く
- 寿都町内に住所を有する新規雇用者を、雇用保険被保険者として1年間のうち6カ月以上雇用したとき
- 町税を滞納していないこと

「対象となる企業は申請時に次の書類が必要となります」

- ① 寿都町中小企業育成奨励資金交付申請書
- ② 寿都町中小企業育成奨励資金内訳調書
※①、②は産業振興課商工観光係にあります。
- ③ 雇用保険被保険者証の写し
- ④ 町内新規雇用者の居住を確認できる書類（住民票など）

- ・育成奨励資金は、新規雇用者1名に対して、10万円を事業主へ支給します。

寿都町ふるさと就職促進奨励金

「U・Iターナー」を対象に個人に奨励金を交付し、町内での雇用と定住促進に繋げる制度です。

「奨励金の交付を受けるための資格要件」

いずれも町内企業で就職した日から6カ月以上継続して雇用され引き続き町内に定住する方で…

- 寿都町の住民基本台帳に登録された方で、町内事業所へ正規雇用され、採用時の年齢が満50歳以下の方
- 雇用保険被保険者である方、町税などを滞納していない方、生活保護を受けていない方
- 事業所などの都合による転入及び季節労働などにより一時的に転入した以外の方
- 国家公務員及び地方公務員以外の方

- ・奨励金は1人につき10万円交付します。（ただし、交付回数は1回限りです。）

「交付申請に必要な書類は次のとおりです」

- ① 寿都町ふるさと就職促進奨励金交付申請書
※産業振興課商工観光係にあります。
- ② 世帯全員の住民票（住民票謄本）
- ③ 世帯全員の納税証明書
- ④ 正規職員の証明となる書類



労働者育成支援事業及びふるさと就職促進奨励金に関して詳しくは、下記へお問い合わせください。

【産業振興課商工観光係 電話0136-62-2602】

戸籍の窓口

人口 3,008人 (-2) 世帯数 1,717世帯 (+2)
男 1,466人 (-2) 女 1,542人 (±0)
(平成30年10月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

新栄町三浦 權真くん(11/21)
貴さん・美雪さんの子

～ごめいふくを お祈りします～

歌棄町歌棄 高橋 タマさん(11/27) 97歳

ご寄附ありがとうございました

北海道信用金庫 理事長 前田 繁利 様(札幌市)
寿都町字開進町147番の宅地 618.35㎡

●消防団員の異動●

●任用(平成30年11月1日付け)
寿都分団第1部 団員 飯村 太一

サイレンの吹鳴について

岩内・寿都地方消防組合消防署寿都支署では、歳末警戒を実施するにあたり、下記の日程でサイレンを吹鳴いたします。
また、出初式の実施にあたって同じくサイレンを吹鳴いたします。

- ◇歳末警戒吹鳴日時
 - ・12月26日(水)～30日(日)
 - ・午後7時から20秒間吹鳴
- ◇寿都消防団出初式吹鳴日時
 - ・平成31年1月5日(土)
 - ・午前9時から20秒間吹鳴

【岩内・寿都地方消防組合消防署寿都支署 電話0136-62-2119】

新年交礼会

町民の皆さまと一緒に新年をお祝いする
新年交礼会を下記の日程で開催します。

- と き 平成31年1月4日(金)
午前11時
- と ころ 総合文化センター
- 会 費 1,000円
- 申 込 先 企画課企画係
電話0136-62-2608
- 申込期限 12月20日(木)

※当日は、樽岸から磯谷方面への送迎車
を用意しますので、ご希望の方は、申
し込みの際にお申し出ください。

北海道電力からのお願い

北海道では、夏季と比較し冬季における電力需要が大きいことに加え、冬季における電力不足は生活や交通、産業活動に関わる重大な影響が懸念されます。

今季の北海道電力管内において、安定供給における電力を確保できる見込みですが、万が一発電所のトラブルが発生した場合は電力需給がひっ迫する可能性がありますので、引き続き、無理のない範囲での節電をお願いいたします。

<ご協力いただきたい節電方法>

- ・不要な照明をできるだけ消す。
- ・テレビは省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。
- ・冷蔵庫の設定温度を控えめにしたり、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにする。
- ・外出の際には、電化製品の本体の電源を切り、長時間使用しない機器はコンセントからプラグを抜く。

短歌

鯉漁場さかり栄えし寿の

都讃えし弁慶音頭

石橋

典子

我が町に一瞬の落雷夫々の

電氣機器壊され冬来る前に

志田

妙子

汐さいと残る虫こゑ聞きながら

今海人の家暮れ行きにける

中村

昭風

気嵐に飲まれる如くわが船の

見えざるまに苛立ちさえも

亀谷

セツ

(老人クラブ短歌)

まる元に勇んで入る我なれど

今日も笑いで失敗かくそう

松沢

スミ

俳句

冬はじめ寂しくないと云えば嘘

文化の日大漁神纏老いら舞ふ

石橋

節子

栗剥きつ写真の母に語りかけ

文化祭終りし後のカプチーノ

志田

妙子

平成の思い新たに年賀書く

朝刊のスニーカーのあと霜におき

亀谷

セツ

(老人クラブ俳句)

荒ら波の人生色々傘寿かな

菊なます紫映える膳の朝

南

慧子

(寿都診療所リハビリ室)

ななかまど色づき染めて外寒し

患者さんとの共作



ふる里文芸